

胃集検のデジタル化で 検査の効率と質を向上 画質面でも理想に近づく



松枝 由美 先生

胃 集検のデジタル化により 本院とデータを共有化

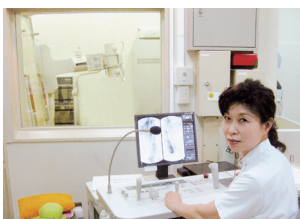
当診療所は JFE エンジニアリング株式会社 鶴見事業所内にあり、主に健診業務を行っております。健診者の内、胃検診対象者は 3,000 人程おられ、昨年はその内約 2,000 人が受診されました。既存装置の老朽化に伴い装置を検討しておりましたが、本院である日本鋼管病院でも島津の X 線テレビを使用しており評価が高い点と、技師のローテーションに考慮して使い勝手の分かる同じメーカーの装置が良いという理由から、胃の検診に使い易い専用機として FLEXAVISION に決めました。当診療所で撮影したデータは本院へ送り読影されるためデータの共有化を図る必要があったのと、フィルムレスでモニタ診断したいと考えていたため、デジタル化は必須でした。また、当院には X 線テレビ、一般撮影がそれぞれ 1 台ずつありますが、一般撮影装置が万が一使用できなくなった場合のことを考えて、CR 撮影もできる I.I. デジタル搭載システムの FLEXAVISION FD Package を選び、透視台で一般撮影、胸部、腹部も撮れるようにしています。

健 診システムと連携し 業務を効率良く

今年から検査を予約制にして少し落ち着き、1日に平均 12~13 人の検査を行っています。多くの検査をこなしていく上で、デジタル化により様々な画像管理が楽になりました。例えば健診システムから受診者のデータを読み込むことができ、名前の確認や画像への貼り付けなどの作業がとても簡単になりました。また、昨年の画像が必要な時にも、過去データの呼び出しが容易になり検査準備が短時間で済みます。さらに大変だったフィルム管理も不要になりました。

撮 影画像をすぐ確認 検査の質も向上

デジタル装置を実際に使ってみて良いと感じたのは、撮影画像をその場でモニタ確認できる点です。従来は、例えば撮影台が逆傾斜していると息止め中も体そのものが動いてしまう場合などがあり、現像してみても動いていたとか、検査対象が充分視野に入らなかったとか、思い通りの画像ではないことがありました。それが今ではモニタですぐに画像確認ができ、必要に応じて再撮影できます。また、気になった部分はバリウムを流して追加撮影ができ、非常にメリットを感じます。モニタでよく見える分、所見はないかと詳しく見るようになりました。情報量が増え内容が濃くなったため検査時間が多少増えたような感じがしますが、検査の質が上がりました。



理 想の画質を追求し 満足いく画像に近づく

当診療所では、当初からデジタルの硬いような研ぎ澄まされた画像よりも、アナログのようなソフトで細かいところが見える画像を目指しておりました。そこで画像調整を重ねてもらった結果、目指す画像が撮れるようになり、他の施設の方からも「いいですね」とご評価いただいています。これも、島津の関係者の方々が非常に努力をしてくださったからだと思います。使う側だけが一生懸命やっても絶対いい画像は撮れません。使う側とメーカーが同じ目的で協力することによって結果的に患者さんにいいものをお返しできると思うのです。いい画像を撮るためにいろいろ提案していただき感謝しています。

受 診者にやさしい 低被ばく検査を実現

従来の装置よりも被ばく時間が短く、被ばくが少ないということを使い始めてすぐに実感しました。これは患者さんの動きを少なくし、安定して撮れるという点でもメリットがあります。被ばく低減は、技師の一番気をつけなくてはいけない点ですので、パルス透視も使用しています。是非今後も改良を続けていただき、できるだけ少ない X 線で多くの情報が得られる装置の提供をお願いしたいと思います。

受 診者の安全面に 配慮された諸機能

ベッドサイドコントローラは被検者のそばで説明しながら操作できますので安全ですし、非常に便利で頻繁に使っています。例えば、最初から寝台を倒す場合なども操作室と往復しないですみ、時間の短縮にもなります。さらに、技師がそばにいと受診者に安心感があると思います。その他、私が評価している点は、天板に指詰め防止の配慮がされており、指を挟まなくて済むという点です。前の装置では寝台が動くと受診者が天板をつかみ、指を挟む危険性がありましたが、今はその心配がなくなりました。検査を受ける方の安全面に配慮された装置だと思っています。



コンパクト設計で 検査室での動線も改善

限られた時間の中で何人もの検査を行う上で、装置が大きいと動線が悪くなりますが、FLEXAVISIONは以前の装置に比べコンパクトで、検査室の中で動きやすくなりました。また、X線テレビ室としてはぎりぎりのスペースでX線管を1.5m引き伸ばして胸部撮影が行えるという点でも、装置のコンパクトさを実感します。装置が大きいと物々しい感じがして受診者が緊張されますので、優しい感じの装置が望まれます。デザイン的にもきれいで良いと思います。

導入を
お考えの先生への
一言

施設によって求めるものが違うと思いますが、どのような目的で使い、どのような画像を撮りたいのかという事に対して、島津はハードやソフトの両方の面でサポートしてくれる姿勢を持っておられます。今回 FLEXAVISION を導入して本当に良かったと思います。